

お客さまにも環境にも
やさしい経営を目指し
常に顧客満足度の
向上に努めています。

もっと、便利に

もっと、人と環境にやさしく

もっと、身近に



たとえば **ほくぎんポイント倶楽部**

もっと、便利に

「ほくぎんポイント倶楽部」500ポイント以上で時間外手数料が無料で、北陸銀行とコンビニATM併せて全国約14,700台が利用でき、大変便利になっております。

たとえば **「マイエコバッグ」の無料配布**

もっと、人と環境にやさしく

営業店への「サービス・ケア・アテンダント」有資格者の配置を促進し、接客サービスの高品質化を図っております。また、「マイエコバッグ」の無料配布や環境配慮型企業に対する事業者ローンの優遇金利の実施など地球環境保護にも取り組んでいます。



たとえば **金融歴史資料館**

もっと、身近に

本店と金沢支店に「金融歴史資料館」を開設し、地域の銀行草創期の歴史資料を展示しています。また、本店の壁面に「アートプロムナード」「アートギャラリー」を設け、地元作家の作品を紹介させていただくとともに、地域の商店街の活性化の一助となっております。

TOPICS



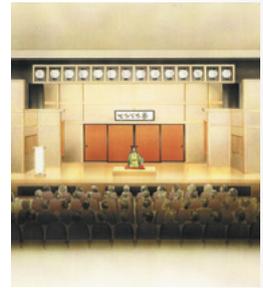
130周年感謝のつどい



富山金融歴史資料館



木田支店



ほくほくスペースてるてる亭

19年 4～8月 創業130周年感謝のつどいを開催

これまで北陸銀行を支えていただいた地域のお取引先に感謝を込めて、「創業130周年感謝のつどい」を開催しました。4月の石川地区を皮切りに、8月の富山地区まで7営業地区で開催し、約4,000名のお取引先の皆さまにご参加いただきました。

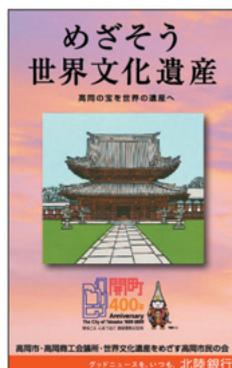
130th
Anytime Anything Anywhere

9月 勝山支店がリニューアルオープン

勝山支店は、大正9年2月に第九十一銀行勝山支店として営業を開始、その後十二銀行を経て、昭和18年北陸銀行勝山支店となっております。北陸銀行では、地元活性化・PRを応援する活動の一環として「勝山市歴史的まちなみ景観創出事業」へ参加し、勝山支店を大正時代の町屋風に改装しました。

11月「めざそう世界文化遺産」応援広告を設置

高岡開町400年に合わせ、「近世高岡の文化遺産群」の世界文化遺産登録を応援する広告を高岡支店の壁面に設置しました。「高岡の宝を世界の遺産へ」を合い言葉に、地域一丸となって世界文化遺産登録を目指す地域運動を地域の金融機関として応援してまいります。



20年 2月 富山金融歴史資料館をリニューアルオープン

平成18年8月本店営業部ロビーに開設した金融歴史資料館を増設し、展示点数を約100点に増加いたしました。金沢第十二銀行、富山第二百二十三銀行の資料から棟方志功の版画カレンダーまで、往時の銀行が偲ばれるものから芸術的価値のあるものまで、幅広く展示しております。入場は無料ですので、どなたでも気軽に地域の金融史を振り返られる産業観光スポットになればと期待しております。

3月 木田支店新築オープン

木田支店は、新築のセーレン株式会社本社ビル1階に移転し、新築オープンしました。

個人のお客さま向けの新しいサービスを目指した店舗として、オールローカウンターやビジネスコーナーにインターネット接続のパソコンを配置、そして貸金庫の増設などさまざまな工夫を取り入れるなど新しい店舗となっています。また、落ち着いた木目と温かみのある色調とCIカラーのレッドをアクセントに用いブランドイメージの向上を図っております。

6月「てるてる亭」オープン

富山市中心商店街活性化・街中にぎわい事業の一環として、富山市中心通りセプラビル3Fに富山県射水市出身の立川志の輔さんプロデュースによる演芸ホール「ほくほくスペースてるてる亭」をオープンしました。今春、芸術選奨文部科学大臣賞を受賞された立川志の輔さんには「てるてる亭」の番頭さん役を買って出いただき、富山県で初めての演芸専門ホールとして定期的に落語会を開催し、富山に笑いの空間を提供してまいります。

お客さまの多様化する
ニーズにいち早く対応し
「真に頼りにされ愛される銀行」を
目指します。

もっと、快適に

もっと、安心を

もっと、おトクに



たとえば **個人パーソナル支店**

もっと、快適に

北海道銀行では、平成20年、札幌市北区屯田地区およびあいの里地区に新店舗を出店いたします。両店舗は、個人のお客さまがゆったりとした雰囲気の中で、資産運用の相談ができる空間創りを目指しております。

たとえば **8疾病保障付住宅ローン**

もっと、安心を

平成19年1月より取り扱いを始めた「3大疾病・5つの重度慢性疾患保障付住宅ローン」(8疾病保障付住宅ローン)は、「もしも…」の時の備えを付帯した住宅ローンとして、大変ご好評をいただいております。



たとえば **道銀取引優遇サービス・Doポイントクラブ**

もっと、おトクに

北海道銀行では、平成20年4月、道銀取引優遇サービス「ステップDo」の適用判定条件を大幅に緩和し、より多くのお客さまが各種優遇を受けやすい内容にリニューアルしたほか、新たにポイント累積型優遇サービス「Doポイントクラブ」の取り扱いを開始いたしました。

TOPICS



北海道洞爺湖サミット支援表明



「北海道の『食』特別商談会」



ファイターズへの
メッセージ贈呈



ハルビン市人民政府との
経済協力協定

19年 9月 「北海道の『食』特別商談会」の開催

9月10日、北海道との共催により「北海道の『食』特別商談会」を開催いたしました。本商談会は、道内の食品・飲料メーカーの販路拡大を支援するため平成17年度から開催しており今回で4回目を数えます。当日は、北陸銀行のお取引先を含む食品・飲料メーカー45社が出展され、参加された全国のスーパーマーケット、百貨店等の経営者・バイヤー約220名に熱心に自社製品のPRを行いました。また、同時に実施した「個別商談会」では376件もの商談が行われました。会場には高橋はるみ北海道知事にもお越しいただき、付加価値の高い北海道の「食」の数々をご覧いただきました。

11月 北海道日本ハムファイターズ優勝パレード

平成19年プロ野球パシフィック・リーグ。北海道日本ハムファイターズが2年連続リーグ優勝を成し遂げました。これを記念し、11月24日、札幌市中心部において優勝パレードが行われ、北海道銀行は地元金融機関として本店ビルから紙吹雪による祝福を行いました。今回は初めて、全道各地の皆さまからも紙吹雪を募集し、ご送付いただいた約250kgの紙吹雪がパレードに花を添えました。また、紙吹雪とともに球団や選手に対するメッセージも多数寄せられ、パレード終了後、これらを本社オーナーにお渡しいたしました。

20年 4月 サハリンに駐在員事務所開設を決定

北海道銀行はロシア連邦サハリン州ユジノサハリンスク市に、駐在員事務所を開設することを決定いたしました。国際的な大規模石油天然ガスプロジェクトが進められているサハリン州は経済発展が著しく、地理的にもっとも近い北海道とはさまざまな経済交流が活発化しつつあります。サハリン州に拠点を置くことにより同州をはじめロシア極東地区の生きた情報を道内のお取引先の皆さまにご提供する等、ロシアビジネスのご支援をさせていただくものです。なお開設時期はロシア連邦当局の認可を前提として平成20年度中を予定しております。

5月 ロシアセミナーの開催

5月26日、「近年のロシア情勢と今後のロシアと北海道の経済交流について」と題するセミナーを開催いたしました。講師として外務省欧州局 武藤ロシア課長、(社)千島歯舞諸島居住者連盟 萬屋副理事長をお迎えし、お取引先52社74名もの方々にご参加いただきました。

6月 中国ハルビン市人民政府と経済協力協定を締結

6月16日、北海道銀行は中国黒龍江省ハルビン市人民政府経済合作促進局と経済協力協定を締結いたしました。締結先のハルビン市人民政府経済合作促進局は、ハルビン市の外資誘致担当機構であり、日本の金融機関とは初めての経済協力協定の締結となります。今回の協定締結は、自国の法律・経済制度や投資環境、プロジェクトなどの情報交換のみならず、積極的に企業協力パートナーを紹介しあい、双方企業の経済交流や進出に必要なご支援、ご協力を行うものです。これにより、ほくほくフィナンシャルグループとしては、中国東北3省の主要都市(大連、瀋陽、長春、ハルビン)すべてと経済協力協定を締結したこととなり、お取引先の対中国ビジネス支援の体制がさらに充実いたしました。

7月 北海道洞爺湖サミット支援

7月7日から7月9日まで、地球環境問題を大きなテーマとした主要国首脳会議が北海道洞爺湖町において開催されました。北海道銀行では、サミットの準備組織である「北海道洞爺湖サミット道民会議」に職員を派遣したほか、投資信託商品「環境ファンド」の販売手数料の一部の道民会議への寄附、環境をテーマにしたFM番組やテレビ番組の提供、内外のプレス関係者に対する取材用事務用品の提供等を行ったほか、サミットに先立ち開催された「環境総合展2008」に参加するなど、数々の支援を行いました。